

令和2年度

事業報告

社会福祉法人一関市社会福祉協議会

令和2年度 一関市社会福祉協議会 事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が、社協が進める福祉事業にも大きな影響を及ぼし、介護事業では感染対策を行う中でのサービス提供、地域福祉事業では集うことを極力避けた事業の運営、相談事業ではコロナ禍による新たな貸付等の対応など、事業運営の工夫や新たな対応を求められた。

事務事業の推進は、基本理念『支えあい 幸せ感じる 地域の暮らし』に基づき、福祉はみんなで支え合うという一人ひとりの「思いやり」と「助け合い」の結の心を育むことと同時に、コミュニティの構築と共生のまちづくりを進めるため、一体感の醸成に努めつつ、生活に役立つ福祉サービスの提供、住民が安心して暮らすことができる福祉事業の推進に努めた。

1. 重点事業の実施報告

(1) 第2次地域福祉活動計画の策定

令和3年度から令和7年度の5年間の方向性を示した第2次地域福祉活動計画策定にかかる取り組みについては、第1次地域福祉活動計画の実践検証を踏まえ、社協としての中長期の視点による課題解決の取組みを図るとともに、福祉課題解決の取組みを検討するため地域福祉活動計画検証チーム会議を策定チーム会議に変更し、計画の基本目標毎に作業部会を設け、具体的な取組みを検討し、計画策定に活かした。

また、市が進める計画に伴うアンケートや聞き取り調査、高校生ワークショップ、市民懇談会に協力するとともに、地域福祉計画の庁内会議や地域福祉推進会議に参加し、課題解決の取組みを検討し、市が進める一関市地域福祉計画と連動させた計画の策定を進めた。

第2次計画により、地域の生活課題を解決に繋げていくための話し合いづくりや居場所づくり、解決につながる相談支援を行うことや、地域の生活課題の解決に至る取組みを図るため、市民と行政、福祉事業所等との連携・協働による取組みに加え、社会福祉法人との連携・協働を更に進めていく。

※ 社会福祉法人懇談会の取組みについては、「2. 新規・拡充等の取組み報告」に記載。

(2) 地域の生活課題解決のための取組み

ふれあいサロンによる交流の場づくりでは、感染症の理解を進め、感染対策を行う中での開催を支援し(347か所)、子ども食堂の取組みについては新型コロナウイルス感染拡大防止により、中止した。

※ 地域福祉コーディネーターの取組みについては、「2. 新規・拡充等の取組み報告」に記載。

(3) 相談支援の体制

判断能力が十分でない方への権利擁護を行う日常生活自立支援事業から、判断能力の低下により成年後見制度に移行した利用者は2人おり、相談援助件数は478件増の2,126件の相談支援に対応した。成年後見制度利用促進については、地域連携ネットワーク構築にかかる検討会は開催されなかったが、中核機関の設置に向けての市との協議を行った。今後は、昨年度開催されなかった地域連携ネットワークの構築に継続して協力していくとともに、成年後見制度利用促進に関わり、関係職員の研修や周知啓発等を進めていく。

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に困窮している方などが増え、生活福祉資金の特例貸付として 442 件 113,540 千円の相談支援に対応した。特例貸付は令和 3 年 6 月末までの貸付延長となったことから、今後は貸付相談員を 2 名体制とし、相談支援の充実を図る。

生活困窮者に対しての自立相談支援事業の相談支援も生活福祉資金貸付との連携に伴い、相談者数が延べ 113 人増加した。また、新たに令和 2 年 5 月から、休業等に伴う収入の減少により、住居を失うおそれが生じている方々の家賃相当額の支給に伴う住居確保給付金の相談支援が加わり、2,483 件の相談支援対応に当たった。新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金貸付相談との連携強化等により、増えてきている相談支援へ対応していくため、相談支援員を 1 名増員して相談対応の充実に努めていく。

(4) 介護保険事業の推進

介護保険事業は、住民の福祉ニーズに応えるため、訪問介護・通所介護・訪問入浴・居宅介護支援の指定居宅サービス等を展開した。展開に当たってはコロナ禍での感染防止対策を重視し、国の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金を活用し、介護・障害分を含め、12,160 千円の助成を受けた。それをもとに非接触型体温計や手指消毒器、加湿器等を購入し、事業所の環境整備を行うとともに、マスク、エプロン、消毒液等予防資材を購入し、職員、利用者の健康管理に活用した。

介護人材の確保と育成については引き続き、職員の処遇改善に取り組みながら、介護職員キャリアパス対応生涯研修受講を支援し職員 10 名を派遣した。

今後とも新型コロナウイルス感染症が収束するまで感染予防対策を徹底し、従事職員と利用者の安全を確保しながら必要とされる事業の継続を図っていく。

(5) 障がい者支援事業の推進

一関障害者生活支援プラザでは、新型コロナウイルス感染対策を徹底し、相談者が安心して生活するため 145 名の障害者(児)支援利用計画を進めてきたほか、2,501 件の相談支援に努めた。また、障がい特性を理解しているピアカウンセラー 3 名が 342 件の相談を受けた。

基幹相談支援センターでは、困難事例への対応や、計画相談の調整など、地域の相談機関と連携し、1,853 件の相談支援を行った。同時に、一関市、平泉町との共同事務所として自立支援協議会の運営に関わりながら、様々な地域課題について協議を行った。傾向として多種多様な相談が増加しており、今後ともそうした相談に真摯に向き合い取り組んでいく。

就労継続支援事業所千厩ワークプラザでは、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金を活用して感染対策に取り組み、利用者並びに職員の感染防止を図りながら、就労の機会や生産活動の機会の提供等、よりよいサービスの提供に努めた。

(6) 職員育成の充実

職員育成に関しては、令和 2 年度から 3 年度にかけて策定作業中の一関市社会福祉協議会、中期経営計画における部門別計画として、人材育成・職員研修プログラムを作成するための資料収集を行った。また、今年度は介護・福祉関係の専門研修の他にも、一般職員研修として「新人研修」「経理・予算研修」を実施した。

令和 2 年度はコロナ禍ということもあり、参加人員の縮小等外部研修の機会が減少したが、引き続き職員に対する資格取得への支援や県レベル、全国レベルでの研修機会の提供に努めていく。

2. 新規・拡充等の取組み報告

(1) 地域の福祉課題に協働して取り組むための市内社会福祉法人との懇談会の実施

10月23日に市内の社会福祉法人(31法人中21法人)が一堂に会し、地域貢献の取組み事例や法人の連携について研修を行い、今後の法人間連携について意見を伺った。今後は、地域毎の社会福祉法人の懇談会を行い、地域課題への社会福祉法人としての取組みについて検討し、実行に移していくとともに、地域貢献の取組みなどの情報提供を進めていく。

(2) 生活困窮者等への支援としての食料支援事業や緊急一時支援事業の実施

食料支援事業は中央共同募金会からの助成を受け、8月25日に一関市総合福祉センターにフードポストを設置して以来、個人、企業、団体から11,992点の食料寄附が寄せられた食料を用い、生活にお困りの方やひとり親家庭への食料配付を行い、延べ130世帯にお配りした。今後は、市民や企業団体から寄せられる食料を必要な方に提供できるように、市内東部のフードポストの設置に取り組むとともに、ひとり親世帯等への食料支援を学校の長期休業に合わせ実施するよう事業展開を進めていく。

また、ホームレス等により緊急的に宿泊等が必要な者への緊急一時支援事業は、5件の居住支援や家電製品等の貸出を行い、相談者の自立を支援した。

(3) 生活課題解決の話し合いの場作りや関係機関への繋ぎ役を担う、地域福祉コーディネーターの増員

地域福祉コーディネーターについては3名増員し、地域の話し合いの場や民生児童委員協議会や地域協働体などの関係団体に延べ839件関わり、個別相談への対応や生活課題の解決を図るための話し合いを行った。具体的展開として、千厩地域ではモデル事業として、民生児童委員等との話し合いを重ね、買い物支援について、ふれあいサロンで買い物ができるような取組みを令和3年4月から始めるに至った。藤沢地域では、婦人消防協力隊と自治会が進める防災マップ作成に関わり、その後の展開として自治会毎の支え合いマップづくりに取り組んだ。

これらの具体的な展開について、更なる広がりを進めるよう取り組むとともに、個別相談への対応や生活課題の解決を図るための話し合いを進め、地域の課題解決の取組みを図っていく。

1. 役員会・理事会・評議員会等の開催状況

(1) 理事会の開催

法人運営のため、理事会を4回開催した。

回数	開催月日	議案
第1回	令和2年 6月4日	議案第1号 事務処理規程の一部を改正する専決処分について 議案第2号 令和元年度事業報告について 議案第3号 令和元年度一般会計資金収支決算について 議案第4号 役員選任候補者について 議案第5号 評議員選任候補者について 議案第6号 評議員選任・解任委員会の委員の選任について 議案第7号 評議員選任・解任委員会の招集について 議案第8号 令和2年度一般会計資金収支補正予算（第1号）について 議案第9号 定時評議員会の招集について 議案第10号 第15回一関市社会福祉大会の被表彰者について 議案第11号 社会福祉充実計画の変更について
第2回	10月1日	議案第12号 助成金交付規程の一部改正について
第3回	11月30日	議案第13号 令和2年度一般会計資金収支補正予算（第2号）について 議案第14号 第三者委員の選任について 議案第15号 令和2年度第2回評議員会の招集について
第4回	令和3年 3月15日	議案第16号 介護支援事業所花泉運営規程の一部改正について 議案第17号 介護支援事業所大東運営規程の一部改正について 議案第18号 介護支援事業所東山運営規程の一部改正について 議案第19号 介護支援事業所室根運営規程の一部改正について 議案第20号 介護支援事業所藤沢運営規程の一部改正について 議案第21号 大東・東山地域包括支援センター指定介護予防支援事業所運営規程の一部改正について 議案第22号 花泉地域包括支援センター指定介護予防支援事業所運営規程の一部改正について 議案第23号 事務処理規程の一部改正について 議案第24号 事務局等設置規程の一部改正について 議案第25号 令和2年度 一般会計資金収支補正予算（第3号）について 議案第26号 令和3年度 事業計画について 議案第27号 令和3年度 一般会計資金収支予算について 議案第28号 第2次地域福祉活動計画の策定について 議案第29号 令和2年度 第3回評議員会の招集について 議案第30号 役員等賠償責任保険契約について 議案第31号 事務局長、支部長及び課長等の人事について

(2) 評議員選任・解任委員会の開催

委員4名により、評議員選任・解任委員会を開催した。

回数	開催月日	議案
第1回	令和2年6月5日	評議員の選任(2名)

(3) 評議員会の開催

評議員40名により、適正な法人運営を図るため、評議員会を3回開催した。

回数	開催月日	議案
定時	令和2年 6月18日	議案第1号 令和元年度事業報告について 議案第2号 令和元年度一般会計資金収支決算について 議案第3号 役員の選任について 議案第4号 令和2年度一般会計資金収支補正予算（第1号）について 議案第5号 社会福祉充実計画の変更について
第2回	12月15日	議案第6号 令和2年度一般会計資金収支補正予算（第2号）について
第3回	令和3年 3月25日	議案第7号 令和2年度一般会計資金収支補正予算（第3号）について 議案第8号 令和3年度事業計画について 議案第9号 令和3年度一般会計資金収支予算について 議案第10号 第2次地域福祉活動計画の策定について

(4) 監事による監査等

監事により、出納調査及び会計監査を実施した。

令和2年5月19日	令和元年度決算監査	令和2年1月～3月の出納調査
令和2年8月27日	令和2年4月～6月の出納調査	
令和2年11月26日	令和2年7月～9月の出納調査	
令和3年2月26日	令和2年10月～12月の出納調査	

(5) 法人運営懇談会の開催

法人運営懇談会を2回開催した。

回数	開催月日	内 容
第1回	令和2年10月1日	第2次地域福祉活動計画について 成年後見制度利用促進に係る動きについて 中期経営計画の策定について(骨子)(案)
第2回	令和3年2月19日	第2次地域福祉活動計画について 中期経営計画の策定状況について 令和3年度組織体制見直し案について

(6) 会長・副会長会議の開催

会長・副会長会議を5回開催した。

回数	開催月日	議 案
第1回	令和2年5月28日	第1回理事会議案について
第2回	9月18日	第2回理事会案件について 第1回法人運営懇談会案件について
第3回	11月19日	第3回理事会案件について 一関市共同募金委員会第2回運営委員会案件について
第4回	令和3年2月15日	第2回法人運営懇談会案件について
第5回	3月4日	第4回理事会案件について 一関市共同募金委員会第3回運営委員会案件について

(7) 支部運営委員会

支部の円滑な事業運営を図り、地域住民の意向を把握し地域福祉を推進するため、運営委員会を開催した。

支部	開催月日	協 議 内 容
一関	令和2年6月26日	業務報告(3/1から6/25)について 令和元年度事業報告及び決算について 令和2年度一関市敬老会について 第二次地域福祉活動計画策定について 令和2年度第15回一関市社会福祉大会について
	令和2年12月11日	業務報告(6/26から12/10)について 令和2年度上半期事業報告について 令和2年度の地区福祉活動推進協の活動状況について 福祉委員の推薦について
	令和3年3月23日	業務報告(12/11から3/22)について 令和3年度事業計画について 令和3年度以降の敬老会の見直し(案)について
花泉	令和2年7月28日	委員長及び副委員長の互選について 令和元年度(3月分)及び令和2年度(4～6月分)業務報告について 花泉支部への寄附状況について 令和元年度一関市社会福祉協議会事業報告・決算報告について 令和2年度敬老会について 令和2年度ふれあいサロンについて 第15回一関市社会福祉大会について

		福祉委員について 花泉支部事業予定について 令和2年度一関市共同募金委員会事業計画について 令和2年度一関市共同募金委員会花泉地区事務所運動計画について 第二次一関市地域福祉活動計画策定のための懇談会
	12月11日	令和2年度業務（7月～11月分）及び事業報告・予定について 花泉支部への寄附状況について 令和2年度一関市社会福祉協議会会費納入状況について 一関市社会福祉協議会理事会等について 福祉委員の推薦について 令和2年度歳末たすけあい募金配分計画について 令和2年度赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金中間実績について 令和2年度「地域の支え合い活動応援事業」について 令和2年度歳末たすけあい配分について
	令和3年 3月26日	令和2年度業務（12月～3月分）及び事業報告・予定について 花泉支部への寄附状況について 令和3年度一関市社会福祉協議会事業計画及び予算について 令和3年度一関市社会福祉協議会花泉支部事業計画及び予算について 一関市敬老会について 第2次地域福祉活動計画について 高齢者総合相談センターはないずみの名称変更について 福祉委員について 職員の人事異動について 令和2年度赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金実績報告について 令和2年度一関市共同募金委員会事業計画について
大東	令和2年 6月25日	事業及び業務報告について 令和元年度事業報告並びに決算について 令和元年度大東支部介護保険事業報告について 令和2年度大東支部事業計画並びに予算について 大東ふくし祭り「ゆいっこ広場」の開催について 令和2年度大東地域敬老会の開催中止について 第15回一関市社会福祉大会について 令和2年4月～5月大東支部介護保険事業運営状況について 社会福祉充実計画の変更について 令和2年度大東支部運営委員会開催日程について
	9月29日	事業及び業務報告について ゆいっこ広場ラジオ事業について ひとり暮らし高齢者外出支援事業「買い物ツアー」について 在宅介護者の集いについて 令和2年4月～8月大東支部介護保険事業運営状況について 大東支部介護施設等整備計画策定プロジェクトについて
	12月8日	事業及び業務報告について 地域福祉活動事業（報告）について 令和2年4月～10月大東支部介護保険事業運営状況について 令和2年度収支補正予算について 歳末たすけあい対象世帯の調査について 大東支部介護施設等整備計画策定プロジェクトについて 大東地域中高生ボランティアスクール実施について
	令和3年 3月18日	事業及び業務報告について 歳末たすけあい対象者配分結果について 令和2年4月～令和3年2月大東支部介護保険事業運営状況について 大東支部介護施設等整備計画策定プロジェクトチーム報告書について 令和3年度大東支部事業計画案及び予算案について 支部運営委員会開催日程について
	令和2年 7月30日	令和2年度千厩支部事業計画について 令和2年度敬老会について 就労継続支援事業所千厩ワークプラザの運営について 令和2年度千厩地区募金委員会募金運動について
	12月16日	令和3年度千厩地域高齢者介護予防お出かけ応援事業について 令和2年度歳末たすけあい募金配分について

東山	令和2年 7月7日	業務及び業務報告について 令和元年度事業報告並びに収支決算報告について 令和2年度事業計画並びに収支予算について 第15回一関市社会福祉大会の中止について 令和2年度一関市東山地域敬老会の中止について
	9月17日	業務及び業務報告について 令和2年度東山支部社協会費の納入について 令和2年度小地域福祉活動推進事業助成金について 令和2年度東山支部ふれあいサロン助成金について 令和2年度東山支部介護事業所保険事業収入状況について
	12月8日	業務及び業務報告について 介護保険事業収支状況について 令和2年度まごころ寄附について 共同募金・災害義援金について 令和3年度事業計画について 歳末たすけあい募金状況について 歳末たすけあい募金の配分先について
室根	令和2年 6月26日	令和元年度一関市社会福祉協議会室根支部事業の報告決算について 令和元年度赤い羽根共同募金の実績について 令和元年度歳末たすけあい運動の実績について 令和2年度一関市社会福祉協議会室根支部事業計画について 令和2年度敬老会の開催について 令和2年度赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動計画について 社会福祉充実計画について
	12月11日	令和2年度室根支部所管事業の実施状況について 令和2年度赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金実績について 一関市社会福祉協議会中期経営計画の策定（骨子）について 令和3年度一関市社会福祉協議会室根支部事業計画（案）について 令和2年度歳末たすけあい募金の配分計画（案）について
川崎	令和2年 6月26日	令和元年度事業報告について 令和2年度事業計画について 社会福祉充実計画について 令和2年度川崎地域敬老会について 令和2年度一関市共同募金委員会事業計画について 第15回一関市社会福祉大会について
	9月30日	令和2年度赤い羽根共同募金運動について 歳末たすけあい配分について
	12月11日	令和2年度歳末たすけあい運動について 令和3年度一関市共同募金委員会地区募金委員会について
藤沢	令和2年 6月26日	委員長副委員長の互選について 令和元年度事業報告及び決算について 令和2年度事業計画及び予算について
	12月1日	令和2年度藤沢支部上半期業務報告について 令和2年度歳末たすけあい配分対象者の決定について

(8) 支部長・課長会議

各支部との運営及び事業調整のため13回行った。

回数	開催月日	主な協議内容
第1回	令和2年 4月3日	支部長・課長会議について 地域福祉担当者会議について 地域福祉活動計画検証チーム会議について 介護職員の新型コロナウイルス感染予防対策上の職員勤務判断基準について 介護保険事業支部長会議について
第2回	4月21日	新型コロナウイルス対策関連情報共有について
第3回	5月22日	第1回理事会の議案について 第15回一関市社会福祉大会について 介護職員初任者研修について

第4回	6月29日	令和3年度職員採用計画について 福祉委員について 敬老会について 新型コロナウイルス感染症対策による地域福祉事業について
第5回	7月21日	中期経営計画の策定について 職員研修について 敬老会について 介護保険事業 中・長期経営計画の策定について
第6回	8月18日	法人運営懇談会テーマについて リモート会議システムの検討について
第7回	9月15日	出納調査時指摘事項について 第2次地域福祉活動計画について 成年後見制度利用促進に係る動きについて 敬老会中止に係る経過と今後の敬老会検討について 介護保険中・長期経営計画骨子(案)について
第8回	10月20日	地域福祉計画及び地域福祉活動計画に係る調査の実施について 一関市敬老会の見直しに係る地域別検討会議(花泉地域)の報告 新型コロナウイルス感染症初動対応フローについて
第9回	11月17日	第3回理事会の議案について 令和3年度予算編成(案)について 岩手県共同募金会一関市共同募金委員会第2回募金委員会について 食糧支援事業の展開について 新型コロナウイルス感染症対策について
第10回	12月22日	令和3年度予算編成(案)について 地域福祉計画策定に係る市民懇談会について 新型コロナウイルス感染症支援事業に係る留意点について 中期経営計画に関する途中経過報告について
第11回	令和3年 1月12日	第4回理事会の議案等について 令和3年度事業計画(案)の作成について
第12回	2月9日	第2回法人運営懇談会の案件について 第3回理事会の議案等について 第2次地域福祉活動計画(概要版)について
第13回	3月2日	第4回理事会の議案等について 岩手県共同募金会一関市共同募金委員会第3回募金委員会について

(9) 社会福祉協議会職員研修の実施及び研修会への派遣

職員の資質向上を図るための内部研修を年2回実施し、県社協等が主催する社協職員外部研修会へ職員を派遣した。

	開催月日・会場	研修内容・講師	参加人数
第1回	8月26日 一関市総合福祉センター	【新人研修】 講話・演習「なりたい姿・ありたい姿を考える」等 講師 ジョブカフェいわてキャリアカウンセラー 土橋由美子 氏	社協職員 3人
第2回	12月9日 一関市総合福祉センター	【職員研修】 講話「一関市社会福祉協議会職員研修(経理・予算編)」 講師 総務課長 千葉 賢治 課長補佐 小野寺みちよ	社協職員 28人

(10) 一関市総合福祉センターの管理運営

利用状況	令和2年度		令和元年度	
開館日数	326日		354日	
利用区分	件数(件)	利用者(人)	件数(件)	利用者(人)
国の機関	86	334	45	832
県の機関	4	89	4	200
市の機関	10	141	18	340
福祉関係団体	176	2,515	298	6,043
社会福祉協議会	309	2,292	484	3,171
会社事業所等	5	59	153	1,997
計	590	5,430	1,002	12,583

2. 地域福祉事業

(1) 第2次地域福祉活動計画策定事業（新規）

第1次地域福祉活動計画に基づく実践検証のもと、社協としての中長期の視点による課題解決の取組みを図るとともに、市が進める一関市地域福祉計画と連動し第2次地域福祉活動計画を策定した。

策定にあたっては、社協職員が地域福祉活動計画策定チーム員となり隔月会議を開催したほか、基本目標ごとにワーキンググループを設け、具体的な計画の策定をチームで行った。また、市と協力して市民懇談会の開催、行政区長アンケート調査、民生委員・児童委員アンケート調査、ボランティア・NPOアンケート調査、地域協働体聞き取り調査、社会福祉法人聞き取り調査、社会福祉法人懇談会等を実施し、市民や福祉事業所の意見把握に努め、計画策定に反映した。

(2) 社会福祉法人懇談会の実施（新規）

地域の福祉課題に協働して取り組めるよう情報交換を進め、社会福祉法人が行う地域の公益的な取組みについて社会福祉法人間の連携強化を推進する取組みとして、社会福祉法人懇談会を市と共催で開催した。

開催日：令和2年10月23日

内容：①岩手県社会福祉法人経営者協議会会長 熊谷茂氏による「社会福祉法人が行う公益的な取組みについて」の講演、②岩手県社協経営支援部より「IWATE・あんしんサポート事業について」の情報提供、③「社会福祉法人が行う地域公益的な取組みについて」の懇談、④法人が行う地域公益的な取組みに関する資料提供など

(3) 地域福祉活動推進事業（拡充）

地域福祉コーディネーターを4月から3名増員配置し、合計6名で地域担当制により地域の実情把握並び地域福祉活動の情報提供に努め、毎月1回情報共有の場として、地域福祉コーディネーター定例会を開催した。また、地域福祉コーディネーターとしての専門的資質の向上を図るため、県社協主催のファシリテーション研修会等の各種研修会に参加した。

民生児童委員協議会、地域支援会議、福祉活動推進協議会をはじめ、地域協働体の部会、事業へ出席し、関係機関・団体とのネットワーク強化に努めた。

小地域福祉活動のさらなる活性化と他地域との情報共有・交換を行うため、福祉推進協議会研修交流会を開催した。

（開催地域：花泉地域、事例発表：大東地域、花泉地域 参加人数 39名）

活動延べ件数

（単位：件）

	地域訪問	民児協	支部事業	推進協	協働体	会議	研修会	個別ケース	合計
2年度	167件	177件	137件	16件	64件	192件	42件	44件	839件
元年度	142	107	52	51	23	175	52	15	617

◎「住民の参加を高めよう」

(1) 第15回一関市社会福祉大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典・講演は中止とし顕彰のみ実施した。表彰状及び感謝状は、社協各支部を通じて贈呈した。

種類	表彰種別	表彰者数	
		個人	団体
表彰状	社会福祉協議会関係功労	17名	
	民生児童委員功労	1名	
	民間社会福祉施設関係功労	37名	
	ボランティア活動関係功労	5名	8団体
	共同募金関係功労	11名	
感謝状	福祉事業への寄付	135名	19団体
	共同募金への寄付		10団体
褒賞状	家庭介護者褒賞	11名	
計		217名	37団体

(2) 社協だよりの発行

地域福祉活動を啓発・促進させるため全戸に社協だよりを年4回発行した。

令和2年7月1日発行 第57号 内容：事業報告、収支決算、役職員紹介、新型コロナウイルス関連情報等

令和2年10月1日発行 第58号 内容：赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金協力依頼、社会福祉大会報告、食料支援事業の紹介等

令和2年11月25日発行 臨時号 内容：新型コロナウイルス関連情報（相談窓口開設のご案内、感染予防のポイント、特例貸付等）

令和3年3月1日発行 第59号 内容：赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績報告、フードパントリー事業報告、新型コロナウイルス関連情報等

(3) ホームページ等による啓発

ホームページの充実を図り、地域福祉活動に関する情報を発信した。

	2年度	元年度
閲覧件数	13,180件	13,670件

(4) 福祉団体等への助成事業

福祉団体等の活動を円滑に推進するため、各団体の活動を助成した。

	助成団体名	助成額（円）
本部	一関市民生児童委員協議会	1,365,000
	一関市老人クラブ連合会	681,000
	一関市遺族会連合会	259,300
	両磐地区里親会	17,000
	一関市身体障害者福祉協議会	358,000
	5団体	2,680,300
一関	一関市聴力障害者協会	30,000
	一関市愛育会	72,000
	一関婦人ボランティアの会	45,000
	手話サークルひろば	31,000
	一関世代にかける橋	24,000
	手話クラブ四季	10,000
	精神保健福祉ボランティアあおぞら会	27,000
	7団体	239,000
花泉	あじさいの会、いずみの会等	7団体 44,000
大東	大東ボランティア連絡協議会	34,000
	摺沢婦人会	5,000
	猿沢婦人会	5,000
	3団体	44,000
千厩	千厩町ボランティア連絡協議会	1団体 50,000
東山	東山ボランティア連絡協議会	1団体 40,000
室根	室根赤十字奉仕団	1団体 23,000

川崎	川崎町手をつなぐ育成会	30,000
	かわさき虹の会	30,000
	2団体	60,000
藤沢	ふじっ子学童クラブ	20,000
	きのみっこ学童ふうクラブ	20,000
	黄海小学校水田交流事業（指定寄附より）	200,000
	3団体	240,000
合計	30団体	3,420,300

◎「住民相互が交流し、支援ができる環境（地域）を創ろう」

(1) 子育て支援事業(受託事業)

一関市ファミリーサポートセンターにおいて、育児の援助を行う方(協力会員)と、育児の援助を受ける方(依頼会員)、双方を兼ねる方(両方会員)を組織化し、育児に関する相互援助活動の支援を行った。また、子育て支援の相談情報提供、保育ボランティアの派遣、子育て支援の講師として職員を派遣した。

○ファミリーサポートセンター会員数

活動状況	2年度	元年度
依頼会員	486人	486人
協力会員	137	141
両方会員	19	20
計	642人	647人

○ファミリーサポートセンター会員の活動状況

内 容	件数	内 容	件数
1. 保育所幼稚園の登園前の預かり及び送り	2	10. 保護者等の短時間臨時的就労の場合の援助	6
2. 保育所幼稚園の迎え及び預かり	92	11. 保護者等の求職活動中の援助	4
3. 保育所幼稚園の帰宅後の預かり	15	12. 保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	14
4. 学童の放課後の預かり	46	13. 保護者等の外出の場合の援助	27
5. 学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	20	14. 保護者等の病気、急用の場合の援助	154
6. 子どもの病気時の援助	0	15. 学童保育から児童の自宅への送り	0
7. 子どもの習い事等の場合の援助	74	16. リフレッシュ	3
8. 保育所学校等休み時の援助	17	17. その他	4
9. 保育所等施設入所前の援助	0	計	478

○子育て支援(相談情報提供、保育ボランティアの派遣等)の状況

支 援 活 動		2年度		元年度	
		件数	派遣人数	件数	派遣人数
保育ボラン ティア派遣	保健センター、市民センター等	11件	54人	20件	129人
	各種団体	0	0	5	10
協力両方会員の派遣		478	306	645	400
子育て支援相談情報提供		89		220	
子育て支援講師派遣		15件	2人	8件	2人

(2) 子育てサロン事業(受託事業)

地域住民やボランティアが主体となり、孤立しがちな子育て家庭の育児不安の解消に資するとともに、当事者同士がふれあい仲間づくりを行う活動に対し活動助成した。

支部	地区	サロン名	開催場所
一関	弥栄	ほっぺっぺ	弥栄市民センター
千厩	千厩	千厩子育てクラブ	千厩農村環境改善センター
東山	東山	ひよこクラブ	東山保健センター
川崎	川崎	キューピーサロン	川崎防災センター
開設4か所			

○子育てサロンの参加者数

支部	2年度		元年度	
	1ヶ所	15人	1ヶ所	15人
一関	1	13	1	10
千厩	1	13	1	20
川崎	1	13	2	45
合計	4か所	54人	5か所	90人

(3) ボランティアセンター事業

ア. ボランティアセンター運営委員会の開催

第1回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面審議

令和2年度一関市ボランティアセンター事業計画について

第2回 令和2年6月24日 運営委員長及び副委員長の互選について

令和元年度一関市ボランティアセンター事業報告について

第3回 令和3年2月25日 令和3年度一関市ボランティアセンター事業計画(案)について

イ. ボランティア相談・コーディネート

住民や企業等からの様々なボランティア相談に応じ、新型コロナウイルス感染症の影響によりボランティアの受入れが制限されている中、コーディネートに努めた。

ウ. ボランティア講座等への講師派遣

ボランティアに関する研修や障害者理解について、学校等からの依頼があり、講義及び体験指導へ、ボランティアセンターや障害者生活支援プラザから職員及びピアカウンセラーを派遣し対応した。

延べ派遣状況	2年度	元年度
地域福祉に関する講義及び指導	0件	8件
ソーシャルワーク等実習指導及び養成研修講義	0件	5件
ボランティア・障害者理解の講義及び体験指導 (小中高キャップハンディ体験学習一関4、花泉3、大東9を含む)	18件	23件
子育てボランティア等の子育て支援研修講義	0件	6件

エ. ボランティア保険の加入

ボランティア活動をする際に安心して活動が行えるようにボランティア活動保険等の加入手続を行った。

○ボランティア活動保険等加入状況

支部	2年度				元年度			
	ボランティア活動保険	ボランティア行幸用保険	送迎サービス補償	有償活動保険	ボランティア活動保険	ボランティア行幸用保険	送迎サービス補償	有償活動保険
一関	295人	707件 (14,862人)	1件 (24人)	13人	587人	1,142件 (24,766人)	1件 (39人)	12人
花泉	130	123 (2,518)			151	167 (3,832)		
大東	258	63 (881)			276	97 (2,923)		
千厩	269	1 (20)			272	26 (549)		
東山	140	0			138	0		
室根	59	0			62	1 (25)		
川崎	100	4 (66)			105	2 (148)		
藤沢	184	9 (1,111)			134	11 (1,884)		
合計	1,435	907 (19,458)	1 (24)	13	1,725	1,446 (34,127)	1 (39)	12

オ. ボランティア協力校の指定

一関市内の小中高等学校の児童生徒を対象として、ボランティアへの理解と関心を高め、ボランティア精神や社会連帯の精神を養うとともに、児童生徒を通じて家庭および地域社会への啓発を図ることを目的に、ボランティア協力校 15 校を指定した。

支部	一関	花泉	大東	千厩	東山	室根	川崎	藤沢	計
小学校	弥栄	涌津、油島、花泉	猿沢		東山	室根西	川崎	黄海、新沼	10
中学校	磐井、萩荘			千厩					3
高校			大東	千厩					2
計(校)	3	3	2	2	1	1	1	2	15

カ. ボランティア講座の開催

(ア) ボランティアスクール(中高生)の開催

夏休み期間を利用し、中学生及び高校生が様々なふれあい体験を通して、ボランティア活動の理解とボランティア精神を醸成することをねらいに実施した。

9月 5日 「災害時の対応について学ぼう」コース 参加者 4人

9月 12日 「認知症について理解を深めよう」コース 参加者 7人

(イ) 高校生保育ボランティア体験の開催

子育て支援活動への参加を通して、ボランティア活動への関心を高めるとともに、いのちや家庭の大切さについて理解を深め、将来の子育て環境について考える機会として実施した。

8月 22日 講話及び沐浴・妊婦体験など 参加者 10名

3月 24日 講話及び子育てサロン参加など 参加者 5名

(ウ) 市民向けボランティア研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

キ. 支部ボランティアセンターの取り組み

ボランティア連絡協議会がある一関支部、花泉支部、大東支部、千厩支部、東山支部は、社協事業との協働を進め、地域におけるボランティア活動の推進を図った。

また、各支部ボランティアセンターで新型コロナウイルス感染防止対策に努めながら、研修会、講座を開催したほか、団体の活動の支援を行った。

登録ボランティア団体数及び会員数（活動休止団体を除く）

支部	2年度（年度当初登録数）		元年度（年度当初登録数）	
	登録団体数	会員数	登録団体数	会員数
一関	16 団体	339 人	16 団体	311 人
花泉	11 団体	170 人	11 団体	167 人
大東	6 団体	196 人	6 団体	230 人
千厩	5 団体	1,316 人	5 団体	1,397 人
東山	6 団体	133 人	6 団体	133 人
室根	6 団体	514 人	7 団体	563 人
川崎	2 団体	145 人	2 団体	147 人
藤沢	8 団体	224 人	9 団体	259 人
合計	60 団体	3,037 人	62 団体	3,207 人

ク. 災害ボランティアセンター事業

災害ボランティアセンター設置運営研修を岩手県社会福祉協議会、平泉町社会福祉協議会と共同し、下記のとおり開催した。

(ア) 「市町村域ネットワーク連絡会議」の開催

平時及び災害時の役割分担や連携・協働のあり方を確認・協議することを目的に開催した。

開催日：令和2年11月18日 参加者：18人

(イ) 「災害ボランティアセンター設置・運営に係る研修訓練」の開催

災害時において、災害ボランティアセンターが円滑に設置・運営されるよう、関係者による連携方法、災害時の適切な支援についての確認を目的として開催した。

開催日：令和2年12月13日 参加者：37人

(4) シニア活動プラザの運営（受託事業）

ア. 運営協力委員会の開催

シニア活動プラザの運営強化を図るため、関係団体等による運営協力委員会を3回開催し（うち新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2回書面審議）、運営協力委員による事業への参画及び事業評価を行った。

イ. 相談事業の実施及びシニア活動情報の発信

利用者の相談に応じるとともに、関係団体、施設等の訪問によりシニア世代の社会参加及び生きがいづくりの活動促進を図った。また、各種情報メディアを通じ、シニア活動情報の発信に努めた。

相談事業		情報発信・啓発	
窓口相談	165件	ホームページアクセス数	2,549件閲覧
設備利用及び電話問合せ等	621件	シニアプラザレター(年4回)	2,400部発行
関係団体、施設等への訪問	93件	シニアFMレター(月1回)	12回放送
		シニア動画サイトアクセス数	321回再生

ウ. 学習機会の提供

市民・利用者を対象にシニアの社会貢献活動に関する学習機会の提供に努めた。

(ア) 社会貢献啓発講演会

「平泉の文化遺産を語る わが心の人々」参加者34人、講師:中尊寺仏教文化研究所所長 佐々木邦世氏

(イ) 社会貢献セミナー

セミナー「モノを整理して人生をスッキリと生きる」参加者23人、講師:整理収納コンサルタント 佐川貴典氏、「クマゲラの生態」参加者29人、講師:NPO法人本州産クマゲラ研究会理事長 藤井忠志氏、「防災・減災の基本と私たちの責務」参加者13人、講師:元一関市消防長 佐藤志行氏、シニアの活動掘り起こし事業「クマゲラの世界展・一関の花と野鳥写真展」来場者110人

(ウ) 活動交流発表会

シニア・フェスタは新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止したが、代替え事業として「アクティブシニアTV」を制作し、ホームページで動画を公開した。

令和3年3月31日現在 延べ再生回数161回

(エ) 希望学習会（延べ644人参加）

希望学習会～サロン学習会

・囲碁入門講座(6回延べ29人)、スポーツウエルネス吹矢初心者講習会(5回延べ45人)、スポーツウエルネス吹矢初心者大会(26人)、パソコン入門講座(8回延べ92人)、詩吟体験講座(6回延べ16人)、秋ウオーキング初心者講習会(3回延べ39人) 健康長寿サポーター育成講座(6回、延べ82人)、シニア川柳(投句者314人)を実施した。

※開催を予定していた、男の寺子屋、男の料理教室、シネマ上映会、水墨画展示会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(オ) 健康長寿サポーター派遣

各市民センターのウオーキング教室等に講師等として派遣(4回延べ13人)

(カ) シニア活動交流室等の利用(765件、延べ6,819人)

シニア活動プラザ交流室利用(666件、延べ5,815人)、市民センター研修室等利用(99件、延べ1,004人)

(5) 障がい者生活支援事業（受託事業）

一関障害者生活支援プラザでは、地域で生活する障がい者やその家族等からの様々な相談に応じ、障がいのある方が自立して安心した暮らしができるよう、相談支援事業を実施している。

ア. 一関市・平泉町障害者等相談支援事業（基本相談）

一関障害者生活支援プラザでは、障害者等相談支援事業として障がい者(児)が地域で生活するために様々な情報提供や相談対応、ピアカウンセラーによる当事者相談を行った。

支援内容	2年度(件)	元年度(件)
福祉サービスの利用等に関する支援	701	535
障害や病状の理解に関する支援	283	310
健康・医療に関する支援	364	217

不安の解消・情緒安定に関する支援	154	133
保育・教育に関する支援	66	84
家族関係・人間関係に関する支援	152	112
家計・経済に関する支援	147	120
生活技術に関する支援	514	271
就労に関する支援	36	36
社会参加・余暇活動に関する支援	41	54
権利擁護に関する支援	5	5
その他	38	31
当事者相談（ピアカウンセリング）	342	226
合 計	2,843	2,134

イ. 指定特定相談支援事業、指定特定障害児相談支援事業、指定一般相談支援事業（計画相談）

指定特定相談支援事業所、指定特定障害児相談支援事業所及び指定一般相談支援事業所として相談支援専門員がサービス等利用計画や障害児支援利用計画、モニタリング報告書等を作成し、利用者が自立した生活を送るため、福祉サービスの調整、社会資源の活用、関係機関との連携等、総合的な支援を行った。

ウ. 基幹相談支援センター業務

一関障害者生活支援プラザでは基幹相談支援センターの機能を有していることから、社会福祉士等の国家資格を有する者を配置し、ワンストップ窓口の役割を果たした。また、困難事例への対応や、地域の相談支援体制強化の取り組みとして、定期的に相談員等を対象とした勉強会や情報共有の場を設けた。さらに、一関市と平泉町と共同で一関地区障害者地域自立支援協議会の事務局を務め、地域課題の整理や協議を行った。

支援内容	2年度（件）	元年度（件）
総合的・専門的な相談支援の実施（ワンストップ相談窓口）	204	77
総合的・専門的な相談支援の実施（基幹対応）	1,164	1,046
総合的・専門的な相談支援の実施（計画相談対応）	141	80
総合的・専門的な相談支援の実施（計画相談調整）	170	46
相談支援体制の強化（人材育成）	18	19
相談支援体制の強化（関係機関連携）	4	10
相談支援体制の強化（地域支援体制強化）	0	2
地域移行・地域定着促進への取り組み	11	18
権利擁護・虐待の防止（成年後見）	52	2
権利擁護・虐待の防止（虐待）	0	1
自立支援協議会支援事業	60	47
その他	29	12
合 計	1,853	1,360

（6）日常生活自立支援事業（受託事業）

福祉サービスを自ら選択することや福祉サービス提供事業者と契約することの判断能力が不十分な方に対し、利用手続きの援助や代行、公共料金の支払いなど、本人の日常生活の自立を支援した。本事業においては、一関市社協が「基幹社協」と位置付けられ、平泉の利用者も対象とされている。専門員2人、生活支援員として23人（一関市21人、平泉町2人）を委嘱し、利用者の支援に努めた。

判断能力の低下による本事業から成年後見制度へ2件の移行を行うと共に、金銭管理可能な施設へ3件の移行を行った。

相談援助延件数

新規契約に関する相談：30件

地域	2年度	元年度
一関市	2,126	1,545
平泉町	0	81
その他	0	22
計	2,126件	1,648件

福祉サービス利用援助契約者数

利用援助内容

対象者 地域	福祉サービス利用援助契約者数					利用援助内容		
	認知症 高齢者 等	知的障 害者等	精神障 害者等	その他	計	福祉サ ービス の利用 援助	日常的 金銭管 理サー ビス	書類等 の預か りサー ビス
一関市	7人	20人	20人	3人	50人	50件	50件	48件
一関支部	3	13	13	3	32	32	32	31
花泉支部	3	1	2	0	6	6	6	6
大東支部	0	4	0	0	4	4	4	4
千厩支部	0	2	2	0	4	4	4	4
東山支部	0	0	0	0	0	0	0	0
室根支部	0	0	0	0	0	0	0	0
川崎支部	0	0	0	0	0	0	0	0
藤沢支部	1	0	3	0	4	4	4	3
平泉町	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	7人	20人	20人	3人	50人	50件	50件	48件

生活支援員の活動状況

	支援活動（件）	ケア会議等その他の活動（件）
一関市	767	11
平泉町	0	0
計	767	11

(7) 緊急連絡カードの整備事業

緊急時に連絡が必要と認められるひとり暮らし高齢者等に作成配布し、民生委員の協力により、安全安心をはかるため、住み慣れた家庭や地域で、緊急時の見守り活動を行った。

支部	配布数	支部	配布数	支部	配布数
一関	1,572世帯	千厩	337世帯	川崎	128世帯
花泉	385世帯	東山	189世帯	藤沢	283世帯
大東	590世帯	室根	120世帯	合計	3,604世帯

(8) 在宅介護者リフレッシュ事業

在宅で寝たきり高齢者等の介護をされている方々を対象に、日頃の疲れを癒し、心身ともにリフレッシュを図るための集いを開催した。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、地域ごとに実施した。

地域	開催日	場所	参加人数
一関	11月18日	一関市総合福祉センター	7名
花泉	10月23日	花泉総合福祉センター	5名
大東・千厩	11月20日	大東コミュニティセンター	7名
東山	10月16日	東山地域交流センター	6名
室根・川崎	11月27日	室根保健センター	2名
藤沢	11月5日	藤沢市民センター	1名
計			28名

(9) 幸せ感じる地域の暮らし事業（モデル事業）

一関地域巖美地区、千厩地域奥玉地区の2地区をモデル地区とし、地域課題の解決を図る話し合いの場作りや関係機関への繋ぎを担った。

巖美地区（移動支援、買い物支援）：地域協働体等との打ち合わせ会を実施した。

奥玉地区（買い物支援）：会議の開催や地域住民へのアンケート・聞き取り調査を実施し、ふれあいサロンでの移動販売の実施に向けたコーディネートを行った。

◎「住民が安心して暮らせるまちを創ろう」

(1) 小地域福祉推進事業

地域の人々が安心して豊かな生活ができるような地域福祉を期するため、地区福祉活動推進協議会、自治会の自主的な福祉活動を支援するため、活動助成金を交付した。

支部	助成地区	助成額	支部	助成地区	助成額	
一関	一関地区	314,400 円	大東	大原地区	269,000 円	
	山目地区	388,000		摺沢地区	245,000	
	中里地区	156,000		興田地区	246,000	
	狐禅寺地区	55,200		猿沢地区	194,000	
	滝沢地区	66,400		曾慶地区	164,000	
	真柴地区	110,400		渋民地区	153,000	
	巖美地区	151,200		6 地区	1,271,000 円	
	萩荘地区	223,200		千厩	千厩地区	381,000 円
	舞川地区	131,200			小梨地区	195,000
	弥栄地区	112,000			奥玉地区	197,000
10 地区	1,708,000 円	磐清水地区	148,000			
花泉	永井地区	154,000 円	東山	東山地区	600,000 円	
	涌津地区	191,000	室根	20 行政区	541,000 円	
	油島地区	128,000	川崎	川崎地区	364,000 円	
	花泉地区	183,000	藤沢	藤沢地域	508,000 円	
	老松地区	128,000	合計	51 地区	6,968,000 円	
	日形地区	112,000				
	金沢地区	159,000				
	7 地区	1,055,000 円				

(2) ふれあいサロン事業

小地域を単位として、高齢者等の生きがい作りや、寝たきり閉じこもり予防活動を目的に定期的に開催し、地域住民が主体となり実施したサロンに対し、活動助成金を交付した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を一部中止したサロンがあった。

支部	2 年度			元年度		
	サロン数	参加人員 (世話人含)	実施回数	サロン数	参加人員 (世話人含)	実施回数
一関	122 ヲ所	11,374 人	843 回	129 ヲ所	19,705 人	1,287 回
花泉	56	5,388	486	58	7,299	588
大東	50	4,821	399	51	7,776	575
千厩	47	4,374	442	47	7,437	609
東山	16	2,592	179	19	3,452	218
室根	18	1,489	118	19	2,071	178
川崎	16	1,383	108	17	2,870	179
藤沢	22	1,550	128	27	4,184	296
合計	347	32,971	2,703	367	54,794	3,930

(3) 心配ごと相談所事業

日常生活の心配ごと、悩みごと等を気軽に相談できるよう相談員を委嘱し相談、援助に努めた。また、花泉、大東、千厩、藤沢の各支部を会場に移動相談所を開設した。

心配ごと相談の推移 (相談時間 午前 10 時～午後 3 時)

実施内容	2 年度	元年度
開設日数	56 日	67 日
内 移動相談日数	8 日	18 日
相談延人数	41 人	49 人
相談延件数	111 件	162 件

心配ごと相談所事項別相談延件数

相談事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	計
	生計	年	職・業・生	住	家	結	離	健康・衛生	医	精神衛生	人権・法律	財	事	児童福祉・母子保健	教育・青少年	心身障害者児福祉	母子福祉・父子福祉	老人福祉	苦	その他	
2年度	11	4	7	8	17	1	2	4	9	12	9	9	0	0	0	2	0	5	2	9	111
元年度	16	7	7	11	28	2	6	9	7	19	8	13	1	0	3	4	0	7	6	8	162

(4) 生活福祉資金貸付事業(受託事業)

低所得世帯や障害のある方、介護を要する高齢者等が同居する世帯に対して、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図るため、低い金利(一部無利子)で、岩手県社協から貸付を行った。

		一関	花泉	大東	千厩	東山	室根	川崎	藤沢	合計(件)	2年度貸付金額	元年度貸付件数金額	
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	180,000
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	6	1	1	0	0	0	0	1	9	4,566,400	11	3,229,100
	緊急小口資金	6	0	3	0	0	0	0	0	9	787,000	17	1,816,000
教育支援資金	教育支援費	2	3	1	3	0	0	1	0	10	10,926,000	14	11,688,000
	就学支度費	5	3	2	2	0	0	1	0	13	4,098,000	13	2,588,000
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活復興支援資金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		19	7	7	5	0	0	2	1	41	20,377,400	56	19,501,100
コロナ特例	緊急小口資金	198	38	20	21	7	7	8	12	311	52,520,000	6	1,000,000
	総合支援資金	57	10	2	9	3	2	1	3	87	41,470,000		
	総合支援資金(延長)	18	2	1	4	1	2	0	2	30	14,210,000		
	総合支援資金(再貸付)	11	0	0	2	0	1	0	0	14	5,340,000		
コロナ特例小計		284	50	23	36	11	12	9	17	442	113,540,000		
合計		303	57	30	41	11	12	11	18	483	133,917,400	62	20,501,100

(5) たすけあい金庫貸付事業

失業や疾病等による一時的収入減等により、生活維持が困難になった世帯に対し、一時資金として無利子で貸し付けを行った。(限度額50,000円)

支部	2年度		元年度	
	件数	金額	件数	金額
一関	0件	0円	0件	0円
花泉	0	0	0	0
大東	1	50,000	0	0
千厩	0	0	3	120,000
東山	0	0	0	0
室根	0	0	0	0
川崎	0	0	0	0
藤沢	0	0	0	0
合計	1	50,000	3	120,000

(6) 生活困窮者自立支援事業（受託事業）

自立相談支援事業により、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態や意向から必要に応じて支援計画（プラン）を作成し、包括的かつ継続的、また具体的な相談支援を実施した。また、任意事業である家計改善支援事業により、家計の課題の把握から見直しを行い、本人の自立意欲の向上に努めた。

事業実施にあたっては、関係機関との連携した支援をとおり、地域における自立・就労支援等の体制の構築に努めた。

ア. 事務所（相談所兼）は一関市総合福祉センター内に置き、相談室は同福祉センターの相談室を利用した。職員体制はセンター長を事務局長が兼務した。また、国で定める基準に基づき、主任相談支援員を地域福祉課主事が兼務、専任相談支援員を3名配置した。

イ. 令和2年度は一関市より一関市生活困窮者自立相談支援事業、家計改善支援事業を受託し、県南広域振興局より平泉町生活困窮者自立相談支援事業、家計改善支援事業を受託した。

ウ. 令和2年5月に一関市より住宅確保給付金の窓口を引き継いだことから、相談が急増した。

新型コロナウイルス感染症の影響があり、対象要件が緩和されたことが要件として挙げられる。

エ. 相談支援実績（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

(ア) 相談受付件数

	一関市	平泉町	計
相談者数	321人	14人	335人
プラン未作成終了者	228	10	238
プラン作成後最終者	29	0	29
継続支援者（累積）	204	4	208
支援実施延べ件数	2,391件	92件	2,483件
プラン作成延べ件数	37件	0件	37件

(イ) 性別

	一関市	平泉町	計
男性	177人	11人	188人
女性	144	3	147

(ウ) 年代

	一関市	平泉町	計
10代	3人	0人	3人
20代	14	2	16
30代	42	3	45
40代	65	4	69
50代	65	0	65
60代	35	2	37
65歳以上	70	2	72
未回答	27	1	28

(エ) 地域

	一関	平泉	計
一関	213人	14人	
花泉	25	ホームレス	9
大東	22	その他	3
千厩	20	未回答	3
東山	9		
室根	6		
川崎	5		
藤沢	6		

(オ) 主訴

内 容	一関市	平泉町	計
収入・生活費	216件	6件	222件
仕事探し・就職	49	4	53
病気や健康・障害	48	2	50
税金・公共料金	30	1	31
住まい	57	1	58
家賃・ローン	52	0	52
債務	22	0	22
家族関係	21	2	23
食料がない	19	2	21
仕事上の不安・トラブル	11	2	13
介護	12	0	12
引きこもり・不登校	3	1	4
子育て	17	0	17
地域との関係	3	1	4
DV・虐待	5	0	5
その他	15	0	15

(カ) 相談経路

内 容	一関市	平泉町	計
関係機関からの紹介	208人	13人	221人
広報関係	43	0	43
新聞・テレビ・ラジオ	4	0	4
チラシ・パンフレット・ポスター	1	0	1
再受付	34	0	34
家族が相談していた	11	1	12
不明	6	0	6
その他	14	0	14

(7) 緊急一時支援事業 (名称変更)

ホームレスやDV等の社会的孤立や社会的排除などにより、緊急支援が必要な者に対して、居住支援や家電製品等の貸出を行い、緊急一時支援を行った。

- ア. 一時宿泊支援 (3件) ホームレス状態の方に対し、概ね一週間、宿泊場所を提供した。
- イ. 家電製品等の貸出 (2件) 火災やDVにより、家財を失った方に家電と布団を貸出した。

(8) 被災者支援事業(受託事業)

生活支援相談員1名を配置し、一関市内に居住している東日本大震災被災者に対し、世帯訪問や見守り、相談対応等の個別支援を行った。

地域コミュニティ支援については、新型コロナウイルス感染予防の観点から自治会や民区行事が中止となったことにより事業を展開できなかった。

また、災害公営住宅入居者交流会においても、新型コロナウイルス感染症への懸念等により参加者が集まらず見合わせとなった。

- ア. おげんき見守りシステムによるおげんき発信の利用者4名の見守り (発信状況確認、発信がない場合は架電確認) を行った。
- イ. 事業終了を見据え、アセスメントによって支援対象外となった世帯の支援終結や支援対象世帯を関係機関へつなぐ等、支援終了に向けた活動を開始した。
- 個別支援件数 訪問 226件、電話 214件、来所 16件 計 456件
- ウ. 事業終了後の被災者への対応について市と協議するとともに、被災者の情報を共有し、被災者との関わりを積極的に市に働きかけた。

(9) 被災者コミュニティ支援事業

東日本大震災被災者へ交流の場を提供するほか、行事や活動を通して生きがい作りや仲間作りを支援することで、心のケアやコミュニティの形成につなげることを目的に開催した。

4月、5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止し、6月から、月1回一関市総合福祉センターの1室を開放し、被災者同士が気軽に集い、自由に過ごせる場の提供として「お茶っこ広場」を行った。また、新型コロナウイルス感染予防の観点から例年開催していた避難者交流会を中止し、代替事業として、お茶っこ広場企画「モノづくり」を3回開催した。

参加人数：延べ38人 (出身地：気仙沼市、陸前高田市、大船渡市)

(10) 敬老会開催事業(受託事業)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

(11) ひとり暮らし高齢者の集い事業

65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、高齢者の親睦交流等を図るために開催した。

支部	2年度			元年度		
	開催期日	開催場所	参加人数	開催期日	開催場所	参加人数
花泉	11月26日	花泉総合福祉センター	46人	11月7日	平泉ホテル武蔵坊	45人
大東	11月21日	大東コミュニティーセンター 室蓬ホール	55	11月16日	大東バレーボール 記念館	101
千厩	10月16日	マリアージュ千厩	31	10月9日	山の神温泉優香苑	69
	10月21日	マリアージュ千厩	54	10月16日	山の神温泉優香苑	20
	10月22日	マリアージュ千厩	25	10月18日	うたたねカフェ さくらの湯	31
	10月23日	マリアージュ千厩	41	10月21日	山の神温泉優香苑	42
東山	9月10日	東山地域交流センター	35	6月11日	花と泉の公園	49
	12月18日	東山地域交流センター	34	11月15日	東山地域交流センター	31
	2月16日	東山地域交流センター	32	2月18日	平泉ホテル武蔵坊	45
室根	11月24日	室根保健センター	9	7月1日	館ヶ森高原ホテル	18
				3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。		

支部	2年度			元年度		
	開催期日	開催場所	参加人数	開催期日	開催場所	参加人数
川崎	8月20日	川崎農村環境改善センター	10	7月1日	金成延年閣	14
	11月18日	川崎農村環境改善センター	6	12月13日	みやぎの明治村	8
	2月17日	川崎市民センター	6	2月18日	平泉ホテル武蔵坊	14
藤沢	9月29日	縄文ホール	27	11月25日	気仙沼大島国民休暇村	27
合計			411人			514人

(12) 外出支援サービス事業(受託事業)

在宅の寝たきり高齢者等の移動困難者を対象に医療機関や福祉施設への通院、通所、入退所時の外出支援を行った。運転手の担い手不足、車輛の老朽化により、令和2年度より3事業所の実施となっている。

支部	2年度		元年度	
	稼働時間	延利用人数	稼働時間	延利用人数
大東			14時間42分	6人
東山	62時間29分	28	83時間08分	44
室根	159時間00分	50	215時間30分	63
藤沢	30時間50分	20	27時間32分	24
合計	252時間19分	98人	340時間52分	137人

(13) 手話通訳者等派遣事業(受託事業)

市内の聴覚障害者等が意思疎通に支障のある時、手話を介したコミュニケーションを行うことにより、聴覚障害者等の社会参加の促進及び交流活動の充実を図るため、手話通訳者等の派遣コーディネートおよび相談支援を行った。

区分	年度	2年度	元年度
手話通訳者等登録者		13人	12人
利用者延べ人数		134人	179人
手話通訳者等派遣延べ人数		134人	196人
総派遣時間数		210時間	292時間

(14) 車いす貸出し事業

高齢者や障害者の生活を援助するため、外出時等に車いすを貸し出した。(貸出期間3ヶ月)

支部	2年度			元年度		
	保有台数	利用人員	貸出延台数	保有台数	利用人員	貸出延台数
一関	40	26	29	39	43	46
花泉	11	2	2	11	15	22
大東	20	0	0	19	5	5
千厩	12	20	31	12	59	62
東山	4	4	4	6	11	22
室根	13	3	3	13	6	7
川崎	9	4	4	13	5	5
藤沢	10	6	12	10	18	25
合計	119	65	90	123	162	194

(15) 災害見舞金

罹災世帯に対し見舞金を贈った。

見舞金	2年度		支部件数							
	金額	件数	一関	花泉	大東	千厩	東山	室根	川崎	藤沢
火災見舞	70,000円	7件	4	1	0	1	0	0	0	1
死傷見舞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	70,000	7	4	1	0	1	0	0	0	1

(16) 共同募金運動による啓発活動

赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金運動への協力を通じて、安心して暮らせる福祉のまちづくりに対する関心を高めるよう努めた。

(17) 歳末たすけあい募金配分事業

民生児童委員協議会の協力により、歳末たすけあい募金の配分を行った。

区分	単価	世帯数・件数	配分額
生活困窮世帯	6,000円～ 14,000円	1,723世帯	11,605,000円
災害被災世帯	10,000円	0件	0円
母子父子世帯の義務教育終了 までの児童生徒へ図書カード	2,000円	210件	420,000円
事務経費	-	-	630,000円
配分合計	-	-	12,655,000円

(18) 食料支援事業（新規）

一関市総合福祉センターにフードポストを設置し、麺類やレトルト食品などの保存が利く賞味期限内の食品を市民の皆様や企業、団体から寄附いただいた。寄附いただいた食品は、生活にお困りの方やひとり親家庭への食料配付を行った。

ア. 寄附いただいた食品（乾麺、飲料、インスタント食品、菓子、レトルト食品、災害用食品、瓶詰、缶詰、調味料、玄米、その他食品）11,992点

イ. 配付先

生活にお困りの方（延べ20世帯）、ひとり親家庭（12月と3月の食料配付、延べ110世帯）

(19) 年末生活支援特設相談窓口開設事業（新規）

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少、家計負担の増などにより、生活を営むことが大変になっている世帯などを対象として、市民の年末年始における不安の解消を目的に生活支援に関する総合相談窓口（生活保護相談、家庭児童相談、弁護士相談、人権相談、就労相談、多重債務相談、生活困窮者自立支援相談、生活福祉資金貸付相談）を開設した。

開催日：令和2年12月27日

協力機関：一関市、法テラス岩手、水沢人権擁護委員協議会一関部会、ハローワーク一関、消費者信用生活協同組合

相談延べ件数：8件

3. 在宅福祉事業

(1) 地域包括支援センター事業（受託事業・介護保険事業）

高齢者がいつまでも住み慣れた地域で、安心して生活していけるよう、介護福祉保健医療などさまざまな面から総合的に支えるために、花泉、大東、東山地域を担当する高齢者総合相談センター（地域包括支援センター）を運営した。

地域包括支援相談 花泉地域：職員3人、大東・東山地域：職員6人で対応

2年度	花泉地域	大東・東山地域	合計
総合相談	655件	510	1,165
実態把握	48	102	150
成年後見制度	9	3	12
高齢者虐待	8	20	28
消費者被害	1	0	1
包括的・継続的ケアマネジメント	133	97	230

元年度	花泉地域	大東・東山地域	合計
総合相談	555 件	373	928
実態把握	60	21	81
成年後見制度	2	1	3
高齢者虐待	10	16	26
消費者被害	1	0	1
包括的・継続的ケアマネジメント	134	68	202

介護予防事業・介護予防ケアマネジメント事業

花泉地域：職員3人、大東・東山地域：職員7人で対応

2年度	花泉地域	大東・東山地域	合計
介護予防プラン	1,699	3,446	5,145
内委託数	834	1,422	2,256
元年度	花泉地域	大東・東山地域	合計
介護予防プラン	1,823	3,674	5,497
内委託数	1,063	1,490	2,553

(2) ヘルパーセンター(介護保険事業)

要介護及び要支援と認定された高齢者等に対し、訪問介護員が家庭を訪問して、日常生活の家事援助や身体介護を行った。

2年度	花泉	大東	東山	室根	藤沢	合計
延訪問回数	15,320	6,465	5,666	3,564	15,723	46,738
延利用人数	1,263	805	523	362	1,203	4,156
軽減者	0	0	0	1	0	1
元年度	花泉	大東	東山	室根	藤沢	合計
延訪問回数	15,129	5,788	5,669	4,220	13,608	44,414
延利用人数	1,185	762	523	309	1,151	3,930
軽減者	0	0	0	1	1	2

(3) 介護支援事業所(障害者自立支援事業)

障害者の方に対し、訪問介護員が家庭を訪問し、日常生活の家事援助や身体介護を行った。

2年度	花泉	大東	東山	室根	藤沢	合計
延訪問回数	2,669	707	1,262	237	1,077	5,952
延利用人数	192	96	126	26	109	549
元年度	花泉	大東	東山	室根	藤沢	合計
延訪問回数	4,096	512	1,362	192	1,206	7,368
延利用人数	173	71	117	24	130	515

(4) 訪問入浴センター(介護保険事業)

在宅で自力入浴が困難な方に、特殊浴槽を搭載した車で訪問し、入浴介護を行った。

2年度	大東	東山	藤沢	合計
延訪問回数	—	722	615	1,337
延利用人数	—	178	157	335
元年度	大東	東山	藤沢	合計
延訪問回数	155	575	625	1,355
延利用人数	25	133	161	319

令和元年11月以降における大東地域に係る訪問入浴は訪問入浴センター東山で実施した。

(5) デイサービスセンター(介護保険事業)

日帰り施設介護サービス。自宅からの送迎、入浴、昼食、余暇活動等のサービスを行い、一日を楽しく過ごせる通所支援を行った。

2年度	大東 (定員 30)	興田 (定員 30)	東山 (定員 25)	室根 (定員 18)	合計
延利用回数	8,579	7,207	7,231	3,770	26,787
延利用人数	1,077	916	1,060	692	3,682
軽減者	1	0	0	0	1
稼働率	92.5%	78.0%	92%	66.7%	
元年度	大東	興田	東山	室根	合計
延利用回数	8,323	8,047	6,898	3,318	26,586
延利用人数	1,042	1,000	1,081	629	3,752
軽減者	2	0	0	1	3

(6) ケアプランセンター(介護保険事業)

依頼を受けてケアマネジャーが利用者宅を訪問し、ケアプランの作成や介護に関する相談等の支援を行った。

延利用件数	花泉	大東	興田	東山	室根	合計
2年度	1,459	1,425	1,261	1,201	822	6,168
元年度	1,391	1,430	1,324	1,341	812	6,298

(7) 在宅介護支援センター(受託事業)

介護予防生活支援等の総合相談、高齢者の実態把握、介護保険対象外の方の支援を行った。

延利用件数	興田	東山	合計
2年度	—	27	27
元年度	124	66	190

興田在宅介護支援センターは令和2年度より受託なし

(8) 生活支援福祉サービス事業(受託事業)

65歳以上の高齢者や介護認定非該当者等を対象に生きがい支援として、次のサービスを提供した。

ア. 生活管理指導員派遣事業(訪問介護員が訪問し、家事援助等のサービスを提供)

今年度は対象者がいなかった。

イ. 生きがいデイサービス事業(入浴、昼食、余暇活動の提供と生活指導を実施)

今年度は対象者がいなかった。

(9) 障害者地域生活支援事業(補助事業)

在宅障害者の健康保持生活支援を目的に、訪問入浴サービスを提供した。

2年度	大東	東山	合計
延訪問回数	—	116	116
延利用人数	—	24	24
元年度	大東	東山	合計
延訪問回数	70	175	245
延利用人数	14	37	51

令和元年11月以降における大東地域に係る訪問入浴は訪問入浴センター東山で実施した。

(10) 介護職員初任者研修

介護の仕事に就こうとしている者を支援し、介護の基礎的知識及び生活支援技術を身に着けるため、県より介護の基礎的資格である「介護職員初任者研修」事業者の認可を受け、地域の介護人材の確保に努めた。

令和2年度修了者数 12人

(11) キャリアパス研修制度導入

介護職員が、自らのキャリアアップの道筋(キャリアパス)を描き、それぞれのキャリアパスの段階に応じて共通に求められる能力を段階的・体系的に習得することで、就労意欲を高め、もって介護人材の確保・定着を図ることを目的とする。当面はそれぞれのキャリアパスの段階に応じた能力の平準化を図るため、岩手県社会福祉事業団が開催する福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程に職員 10 人を派遣した。

・研修課程 10 人

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【初任者編】	1 人
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【中堅職員編】	7 人
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【チームリーダー編】	1 人
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【管理職員編】	1 人

令和2年度一関市社会福祉協議会 一関支部事業報告

(1) 食事サービス

概ね65歳以上のひとり暮らし・高齢夫婦・障害者を対象に、月曜日から金曜日までの夕食を届ける食事サービスを実施した。配達には業者の協力を得て利用者の安否確認や健康状態等の確認を行った。料金は1食（主食・副食）400円、副食（おかず）は350円。

食事サービスの利用者と食数

利用状況	2年度		元年度	
	利用者	食数	利用者	食数
一 関	23人	3,002食	25人	3,614食
山 目	16	2,141	20	2,498
中 里	9	1,629	8	1,713
真 滝	15	2,470	16	2,327
巖 美	7	1,080	8	1,185
萩 荘	9	1,325	8	1,517
舞 川	3	510	2	481
弥 栄	4	570	3	573
合 計	86	12,727	90	13,908
配食日数	243日		242日	
一日平均	52食		58食	

食事サービスの利用者の状況

利用状況	2年度		元年度	
	世帯	人員	世帯	人員
ひとり暮らし	52	52	68	68
高齢夫婦	11	16	5	10
障害者	8	8	5	5
その他	10	10	7	7
計	81	86	85	90

食事サービスの週当たりの利用回数

週当たりの回数	2年度	元年度
1回	2人	2人
2回	14人	11人
3回	11人	7人
4回	1人	1人
5回	58人	69人
計	86人	90人

(2) 理髪サービス

家庭での寝たきり者を対象に、理髪を行い、心身を爽快にするとともに、家族介護の軽減を図るため、理容組合一関支部の協力を得て理髪サービスを実施した。利用申請者にサービス利用券（1枚3,000円）を交付し、理髪店は申請者が選択。

利用券は、4～7月申請は3枚、8～11月申請は2枚、12～3月申請は1枚交付した。

理髪サービス利用券交付状況

利用状況	2年度	元年度
申請者	54人	53人
交付枚数	150枚	136枚
利用枚数	93枚	80枚
利用率	62.0%	58.8%

(3) 水難物故者追悼法要

一関市は終戦間もない昭和22年9月15日及び同23年9月16日のカスリン、アイオン両台風により、家屋の流出はもとより市民573名にも及ぶ犠牲者を出すなど未曾有の大災害を被った。この災害を契機に犠牲者の追悼と災害のないまちを祈念し、毎年追悼法要と流灯会を実施している。

開催日：令和2年8月20日

場 所：磐井川堤防 観音像前（追悼法要）

追悼法要：午後6時30分～7時 参加者：約70人

(4) 支部だより発行事業

一関地域内における福祉活動や社会福祉協議会の取組み、事業等をお知らせし、地域福祉啓発を図るため、支部だよりを全世帯へ3回配布した。(発行月…5月, 9月, 3月)

(5) 地域づくり支援事業

新型コロナウイルス感染拡大防止により、高齢者との交流活動が中止になったことから、新型コロナによる孤独感を和らげ、心のこもった手紙を通じて不安感を解消してもらおうと、山目地区福祉活動推進協議会と磐井中学校生徒の協力による『友愛手紙で「繋がろう」プロジェクト』の取組みを支援した。

対象者：山目地区内の70歳以上のひとり暮らし高齢者 536人

協力者：磐井中学校ボランティア委員会等 約60人

内 容：中学生が書いた手紙にマスクを添えて、令和2年12月に対象者に送付した。

令和2年度一関市社会福祉協議会 花泉支部事業報告

(1) 花泉地域保健福祉活動紹介展の開催

地域住民の健康づくりや福祉に関する知識の普及と意識の向上を図ることを目的に一関市との共催で開催していた花泉地域保健福祉まつりが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により中止となったため、地域団体や学校等の活動紹介や作品展示をする花泉地域保健福祉活動紹介展を開催した。

開催日：令和3年2月20日～28日

場 所：花泉総合福祉センター 中会議室2・3

内 容：展示コーナー（花泉地域保健推進委員協議会、一関市食生活改善推進員協議会花泉支部、さくら園、ふれあいサロン、地区福祉推進協議会、ボランティア協力校、キャップハンディ体験、ふれあい交流会、ボランティア講座「庭木の剪定講座」、福祉啓発事業「昔話・紙芝居の読み聞かせ」、福祉作文最優秀作品、花泉高校魅力化促進事業、老松介護予防センター、いきいき百歳体操、花泉地域介護予防教室コーナー、社会参加訓練事業ふれあい会、成人検診・健康いちのせきマイレージ事業、むし歯のない子の笑顔の写真展、一関南消防署）

(2) 福祉作文表彰式並びに最優秀作品朗読発表の開催

応募のあった福祉作文を審査し、優秀作品の表彰及び最優秀作品の朗読発表を行った。

また、3月に最優秀作品の朗読発表をコミュニティFMあすもで放送した。

開催日：令和3年2月27日

場 所：花泉総合福祉センター 大ホール

内 容：表 彰 最優秀賞8名 優秀賞12名

朗読発表 最優秀賞8名

参加者：50名

(3) 福祉作文募集、文集の発行

児童生徒等に家庭や学校、地域での体験を通して感じたことを作文にすることで、福祉の心を育てることを目的として実施した。

また全応募作品を作文集としてまとめ、関係機関、応募者等に配布した。

・応募総数：201点 ・応募内訳：小学校77点 中学校19点 高等学校105点

(4) 福祉啓発事業「昔話・紙芝居の読み聞かせ」の開催

花泉地域での子育てを応援するために、親子が一堂に集まれる機会を提供し、仲間づくりの支援と交流を図ることを目的に子育てコンサートを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施が困難と判断し、代替え事業として花泉地域の保育園を訪問し、「昔話・紙芝居の読み聞かせ」を開催した。

開催日：11月9日 丸喜の家にこにこ保育園
 11月10日 認定こども園花泉こども園
 11月16日 認定こども園花泉保育園
 11月17日 認定こども園金沢保育園

場 所：各保育施設

内 容：ボランティアグループ花泉語り部の会「いずみの里」会員による昔話と紙芝居の読み聞かせ

参加者：丸喜の家にこにこ保育園 16名、認定こども園花泉こども園 21名、認定こども園花泉保育園 40名、認定こども園金沢保育園 40名

(5) 介護予防教室「さわやか大学」事業（受託事業）

高齢者が介護状態となることを予防するため、運動器の機能向上や認知症等介護予防の観点から、教養講座、日常動作訓練を提供し、高齢者の継続的自立を支援した。対象者は市内に居住する概ね65歳以上の者。

会場別 利用状況	老松介護予防センター	高倉介護予防センター
2年度	延利用 164団体 1,526人	延利用 0団体 0人
元年度	延利用 191団体 1,786人	延利用 4団体 63人
内 容	毎週 月～金曜日 10:00～15:00 スポーツ教室、創作活動、趣味活動、日常動作訓練等	毎月第3木曜日 10:00～14:00 スポーツ教室、創作活動、趣味活動、日常動作訓練等

(6) 花泉地域シニアスポーツ大会

高齢者の健康保持と生きがいを高めるとともに相互の親睦交流を図るため、市老人クラブ連 合会花泉支部、一関市役所花泉支所との共催により開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

年度	2年度	元年度
開催日	中止	6月25日
場 所	—	花泉体育館
参加者	—	260人

(7) ふれあいサロン交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

(8) 支部だより発行事業

花泉地域内における福祉活動や社会福祉協議会の取組み、事業等をお知らせし、地域福祉啓発を図るため、支部だよりを全世帯へ4回配布した。（発行月…6月、9月、2月、3月）

(9) ボランティア講座「庭木の剪定講座」

地域でのボランティア活動の理解と関心を深め、意識の醸成と啓発を図るために、ボランティア講座を開催した。

開催日：令和2年10月27日

場 所：花泉宿泊交流研修施設 花夢パル

講 師：有限会社栗駒緑地 佐藤 繁安 氏

内 容：公共施設敷地内の樹木を実際に剪定しながら、実技をまじえて学習した。

参加者：20名

(10) 花泉総合福祉センター管理運営事業（指定管理者）

施設の適切な管理業務、住民への貸出業務等の管理運営を行い地域住民への各種サービスの向上を図り、もって地域の福祉の増進に努めた。

利用状況	2年度	元年度
利用人員	6,240人	16,811人
利用件数	452件	667件
利用料金	328,500円	497,050円

令和2年度一関市社会福祉協議会 大東支部事業報告

(1) 高齢者外出支援事業

外出する際の交通手段が不足し交通弱者となっている現状から外出する機会の減少や自ら足を運んで買い物をすることが減っているため、65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に「買い物ツアー」を開催した。今年度は、新型コロナウイルス感染対策により飲食を伴う時間を避け午後からとし、買い物時間の短縮やバス定数の半数以下での乗車等感染対策を講じ、工夫しながら開催した。

開催日	場 所	参加人数	対象地区
10月29日	千厩ショッピングモールエスピア	17人	大原・曾慶・渋民
10月30日	千厩ショッピングモールエスピア	23人	摺沢・興田・猿沢

ボランティアスタッフ延べ16人

(2) 福祉学習助成事業

未来の社会を担う子どもたちの福祉教育やボランティア教育の実践活動として、地域社会との連携意識の高揚や福祉に関心や理解を深めることを目的に実践活動への助成金を交付及び活動の支援を行った。

	2年度	元年度
件数	4件	2件
助成内訳	大原小学校、大東小学校 興田小学校、興田中学校	大東小学校、興田小学校、

地域で見守りが必要とされる方々に対して「ふれ愛はがき（友愛ハガキ）」を作成し、配達員が安否確認を行うなど、郵便局の協力をいただきながら実施した。

(ふれあいひまわりサービス)

	2年度	元年度
登録者数	103人	122人

(3) ふれあいサロン交流会

新型コロナウイルス感染が拡大している状況から一堂に会しての開催を中止とした。サロン申請団体に、アンケートの実施とコロナ禍でも工夫しながら開催しているサロン活動の様子を情報提供シートで提供していただいた。

アンケート結果と活動紹介をまとめ、各サロンに送付し紙面を通じたサロン活動の交流を図った。

(4) 支部だより発行事業

大東地域内における福祉活動や社会福祉協議会の取組み、新型コロナウイルス感染対策や事業等をお知らせし、地域福祉啓発を図るため、支部だよりを全世帯へ4回配布した。(発行月…5月、9月、12月、2月)

(5) 第17回社協大東支部ふくし祭り「ゆいっこ広場」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。

FMあすも放送を通じて特別番組を企画し「ゆいっこ広場」ラジオ事業を実施した。

放送：全4回 令和2年11月3日、10日、17日、24日 火曜日12:30~12:45

出演団体：①ボランティア根っこの会、②室蓬館1号館、2号館、③地域活動支援センター、④一関市立興田中学校

番組の終盤に「ゆいっこクイズ」を企画し当選者各回5名にプレゼントを送付した。

クイズ応募者数 延べ124人

(6) 食の自立支援事業(受託事業)

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢夫婦、障害者等を対象に、食事を自宅に届け、食の自立を支援し、併せて安否確認を行った。

支部	2年度		元年度	
	登録者数	配食総数	登録者数	配食総数
大東	16人	1,028食	13人	1,500食

(7) 高齢者健康づくり教室事業(ふれあい入浴サービス)(受託事業)

各地区老人クラブ単位に入浴サービスや健康チェック、余暇活動等を提供し健康維持増進を図った。

	2年度	元年度
実施回数	30回	50回
延利用人数	304人	566人

(8) ボランティア機器貸出事業

学校行事や自治会活動等の地域事業の中で、機器等を使用し地域交流の機会とした。障害疑似体験用具を活用し、障がい者理解や福祉教育の一助とした。

貸出件数:障害疑似体験用具2件、機器等(綿菓子機、ポップコーン機、カキ氷機、テント)0件

新型コロナウイルス感染拡大防止により、イベント等が開催中止となり、イベント機器の貸出等もなかった。

(9) 大東地域版中高生ボランティアスクール

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催時期を延期していたが、最終的には市内の感染状況等により中止とした。

令和2年度一関市社会福祉協議会 千厩支部事業報告

(1) 高齢者等応援事業

一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、一人暮らし障がい者等に対して、除雪の支援を行った。元年度は暖冬により実績なし。

事業内容		2年度	元年度
家事等の支援	利用者数	3人	0人
	利用件数	8回	0回

(2) 理髪サービス事業

在宅の重度の寝たきりの方に対し、理髪券(1,000円)を交付し頭髪の清潔保持や介護者の負担軽減を図ることができるよう支援を行った。

	2年度	元年度
交付申請者数	27人	27人
交付枚数	189枚	189枚
利用枚数	93枚	101枚

(3) 知的障がい者イキイキ教室

自宅の知的障がい者が、地域住民やボランティアとの交流を深めながら社会参加を進め、相互の親睦交流を図ることができるよう対象者宅慰問を行った。

開催日：令和3年3月26日 参加者数：3人 場所：千厩町内参加者宅

(4) 「声の広報」収録配布事業

ボランティアによる「広報いちのせき（お知らせ版）」「市議会だより」の収録と配布

・利用者2人 ・収録ボランティア登録者13人 ・配布数38本

(5) 千厩地域における関係機関・団体との連絡調整

千厩町民生児童委員協議会地区民協（毎月定例会）、千厩町まちづくり団体連合会（随時開催）、千厩町ボランティア連絡協議会（事務局）

(6) せんまや健康福祉まつり（中止）

例年11月に一関市と共催で開催していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(7) ふれあいサロン研修会

毎年4月に開催していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(8) 支部だより発行事業

千厩地域内における福祉活動や社会福祉協議会の取組み、事業等をお知らせし、地域福祉啓発を図るため、支部だよりを全世帯へ2回配布した。（発行月…6月、3月）

(9) 交流サロン型サービス in 千厩

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センターと共催し、厚生労働省補助事業生活衛生関係営業地域活性化連携事業を活用し、ふれあいサロン参加者を対象に開催した。

開催日：令和2年11月16日 場所：奥玉市民センター

内容：講座「頭皮診断・アイスパ（理容組合）」「ハンドマッサージの仕方（美容組合）」「本格中華料理の作り方（中華料理組合）」

参加者：対象者19人、関係者15人、計34人

(10) 介護予防活動お出かけ応援事業

高齢者への介護予防活動の一環として、買い物機会の提供と介護予防「ひまわりカフェ」に参加し楽しむことで、フレイル予防につなげることを目的に開催した。社協千厩支部が主催し、奥玉地区福祉活動推進協議会、社会福祉法人千厩寿慶会、株式会社千厩商業開発、奥玉振興協議会の共催により、モデル的に奥玉地区のひとり暮らし高齢者等を対象に実施した。

開催日：令和2年11月26日 場所：千厩ショッピングモールエスピア

内容：参加者を各乗車場所から千厩ショッピングモールエスピアまでバスで送迎し、買い物を楽しみ、エスピア店内に開設する「ひまわりカフェ」の介護予防活動等に参加することで、フレイル予防につなげる。

参加者：対象者16人、関係者10人、計26人

(11) 千厩こどもキッチンの開催

令和2年度は市民センターとの協働事業を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(12) 千厩農村勤労福祉センター管理運営事業（指定管理者）

施設の適切な管理運営を行うことで、利用者に対するサービスの向上を図るとともに、地域福祉の増進に努めた。

利用状況	2年度	元年度
利用人員	4,158人	7,010人
利用件数	374件	546件
利用料金	169,350円	270,850円

(13) 千厩ワークプラザの運営〔就労継続支援(B型)事業 利用定員20名〕

利用者の知識及び能力の向上のため就労の機会を提供するとともに、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう生産活動その他の活動の機会を提供し、必要な訓練等を通じて社会参加の促進を図った。

・ 利用登録者の状況（延人数）

区 分	2年度	元年度
身体障害者	4人	4人
知的障害者	10人	9人
精神障害者	8人	8人
計	22人	21人

・ 作業内容及び利用状況

アウトドア用薪加工・施設管理清掃・ふのりのゴミ取り・クロネコメール便等

区 分	2年度	元年度
開 所 日 数	239日	235日
利 用 延 人 数	3,761人	3,968人
1日当たり平均利用者数	16人	17人
工 賃 支 給 総 額	2,417,629円	2,840,961円

・ 利用者研修・交流等の状況

開催月日	内 容	場 所
4月16日	利用者屋外研修（お花見）	千厩ワークプラザ
6月12日	一関市シェイクアウト訓練	千厩ワークプラザ
11月4日	利用者交流会（花と泉の公園～アーク牧場）	一関市内
11月12日	磐清水市民センターまつり出展	磐清水市民センター
12月24日	利用者交流会（クリスマス会・忘年会）	千厩ワークプラザ
3月24日	消防訓練 防災交流会【千厩赤十字奉仕団：非常食について】	千厩ワークプラザ

令和2年度一関市社会福祉協議会 東山支部事業報告

(1) 見守り活動支援事業（あんしん袋配布事業）

東山地域に在住する75歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、万が一の急な入院等の備えとして「あんしん袋」を新たに配布した。

実施状況	2年度	元年度
配布者数	16人	8人

(2) 高齢者健康づくり生きがい事業

高齢者の健康保持と生きがいを高めるため、高齢者が取り組みやすい活動を通じて、相互の交流と親睦を図るため開催した。

・ 東山地域老人クラブパークゴルフ大会

開催日：令和2年6月30日 場所：唐梅館総合公園パークゴルフ場 16クラブ56人

・ 東山地域老人クラブゲートボール大会

開催日：令和2年7月29日 場所：すぱーく藤沢 参加者：7クラブ37人

(3) ふれあいサロン研修会

ふれあいサロンのお世話人を対象に研修会を開催して、「新型コロナウイルス感染防止と活動時のポイントについて」の研修を行った。

- ・第1回ふれあいサロン・ボランティア研修会

開催日：令和2年8月7日 場所：東山地域交流センター 参加者：23人

(4) 支部だより発行事業

東山地域内における福祉活動や社会福祉協議会の取組み、事業等をお知らせし、地域福祉啓発を図るため、支部だよりを全世帯へ2回配布した。(発行月…11月、2月)

(5) 地域づくり推進事業

東山ボランティア連絡協議会員とふれあいサロン代表者を対象に、一関市役所東山支所保健福祉課保健係長の菅原有紀氏を講師に「新型コロナウイルス感染防止と活動時のポイントについて」と題して、講演会を開催した。

開催日：令和2年8月7日 場所：東山地域交流センター 参加者：34人

(6) 在宅介護者ふれあい交流事業

東山地域で家族の介護にあたっている介護者を対象に、日頃の悩みや思いを語り合うことで、心のリフレッシュを目的に交流会を開催した。

開催日：令和3年2月25日 場所：東山保健センター 参加者：8人

令和2年度一関市社会福祉協議会 室根支部事業報告

(1) 見守り活動支援事業

民生児童委員等による在宅で寝たきり等の要介護者の安否確認に合わせ、介護者の労力軽減を図るため、対象者一人当たり毎月1回1パック(30枚入り)の尿とりパッドを配布した。

利用状況	2年度	元年度
延べ支給者数	436人	407人

(2) 理髪サービス事業

在宅の重度の寝たきり等要介護者に対し、協力理容店の出張理髪で使用できる理髪券(1枚2,500円)を交付し身体の清潔保持や介護者の負担軽減を図ることができるよう支援を行った。理髪券は4～7月申請は3枚、8～11月申請は2枚、12～3月申請は1枚交付した。

利用状況	2年度	元年度
申請者	20人	19人
交付枚数	53枚	55枚
利用枚数	32枚	35枚
利用率	60.4%	63.6%

(3) 声の広報配布事業

室根地域内の重度視力障がい者の方に、朗読ボランティアの協力で「広報いちのせき」及び「社協だより」をカセットテープに収録し、毎月無料配布し、地域の情報を提供した。

- ・声の広報配布数 延べ24本
- ・朗読ボランティア 3人
- ・配布対象者 視力障がい者1級・2級の方 2人

(4) 第50回室根地域いきいきシニアスポーツ大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

- (5) 第43回室根地域シルバー作品展
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
- (6) ふれあいサロン研修会・交流会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
- (7) 室根地域ふくしの集いの開催
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
- (8) むろね 社協ふくしまつり
住みよい地域社会づくりをめざした市民の交流の場を目的に「出会い・ふれあい・笑顔いっぱい」をテーマに、社協ふくしまつりを新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小し開催した。
内 容：福祉標語・川柳コンクール表彰、作品展示
開催日：令和2年11月2日～12日 場所：一関市役所室根支所ロビー
来場者数：160人
- (9) 支部だより発行事業
室根地域内における福祉活動や社会福祉協議会の取組み、事業等をお知らせし、地域福祉啓発を図るため、支部だよりを全世帯へ3回配布した。(発行月…6月、9月、3月)
- (10) 室根地域ふくしのまちづくり懇談会の開催
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
- (11) 夏休み福祉体験
募集の案内をした学校から、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加を見合わせる申し出があり、中止した。

令和2年度一関市社会福祉協議会川崎支部事業報告

- (1) 障がい者交流事業（やまびこ教室）
令和2年12月6日に障がい者交流事業講演会を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
- (2) 川崎地域高齢者スポーツ大会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
- (3) ふれあいサロン交流会
ふれあいサロンの代表者、世話人等を対象に、創作活動やほらふき講話など、サロン活動で活かせるメニューを行う交流会を行った。
開催日：令和2年11月18日 場所：川崎農村環境改善センター 参加者：13人
- (4) ふれあいサロン活動展
川崎農村環境改善センターで、ふれあいサロン活動展を開催し、活動状況を写真で紹介した。(14サロンが出展)
開催日：令和2年12月7日～12月18日 場所：川崎農村環境改善センター
- (5) 支部だより発行事業
川崎地域内における福祉活動や社会福祉協議会の取組み、事業等をお知らせし、地域福祉啓発を図るため、支部だよりを全世帯へ2回配布した。(発行月…10月、3月)

(6) 川崎農村環境改善センター管理運営事業（指定管理者）

施設管理業務にあたり、求められる公共性を理解し、地域住民に対するサービス向上を図りながら農村経営及び農家生活の改善等健康と、地域福祉の増進に努めた。

利用状況	2年度	元年度
利用人員	2,899人	4,052人
利用件数	160件	162件
利用料金	7,000円	18,300円

令和2年度一関市社会福祉協議会藤沢支部事業報告

(1) ライフヘルプサービス事業

藤沢地域における高齢者世帯や、ひとり暮らしの高齢者及び障がい者等の日常的な困りごと（介護保険のメニューにない、介護度がついていない等）に対する支援をボランティアの協力を得て行い、地域福祉の推進を図った。

事業内容	登録者数	利用単位数	利用件数	ボランティア登録数
依頼に対する支援	16人	7単位	7件	20人

(2) 金婚を祝う会

結婚50周年を社会的に祝福し、今後も地域社会の中で活躍されることを願い開催した。

第24回目を迎え、記念品として当日撮影した写真をアルバムに編集し、参加夫妻へ贈呈した。

実施状況	2年度	元年度
開催日	11月27日	11月22日
場 所	縄文ホール	カンブン会館
参加夫妻	11組	15組

(3) 支部福祉交流まつり

日頃より地域福祉に関心を寄せ協力してくださる個人や各種団体の皆さんと共に祭りを通して喜びを創り、互いの連携を確認しながら更なる地域福祉の増進を願い開催した。

「明日を創る藤沢町産業福祉文化祭」の福祉部門という位置づけで、関係機関、地域団体と連携しながら開催した。

開催日：令和2年10月31日 場所：藤沢市民センター、藤沢文化センター前庭特設会場

内 容	参加団体
販売コーナー	ちくちく工房、ワークジョイかわさき、一関市身体障害者福祉協議会藤沢支部
展示コーナー (10/31~11/1)	特別養護老人ホーム光栄荘、ふじさわデイサービスセンター、グループホームやまばと、老健ふじさわ、デイサービスゆうゆう、デイサービスセンター白藤、ふじの実学園、第二ふじの実学園、ワークジョイふじの実、ヘルパーセンター藤沢、ふれあいサロン団体
赤い羽根共同募金 コーナー	藤沢中学校生徒会、藤沢町民生児童委員協議会

(4) 支部だより発行事業

藤沢地域内における福祉活動や社会福祉協議会の取組み事業等をお知らせし、地域福祉の啓発を図るため、支部だよりを全世帯と関係機関、地域団体へ年3回配布した。

(発行月：6月、12月、3月)

(5) ふれあいサロン交流会

藤沢地域においてサロン活動をしている団体と、これからサロン活動をしようとしている方々を対象に、互いに負担なく充実した活動になるよう関係機関、地域団体と連携しながら情報交換や講話等を通して交流会を開催した。

開催日：令和3年2月19日 場所：縄文ホール 参加者：30人

(6) 障害者交流事業「ふれあいの翼」

一関市身体障害者福祉協議会藤沢支部と連携しながら、地域の障がい者の社会参加や生きがいとなるよう交流会を開催した。

開催日：令和2年11月5日 場所：大船渡市五葉温泉 参加者：9人